

目的

- ・食による**市民の健康増進**
- ・有事に備えたお米によるベーシックインカム『**ベーシックイン“コメ”**』の実現

取組概要

妊婦を対象に『マタニティ応援プロジェクト』を市と東洋ライスが連携して実施

- ① 妊娠届提出時に**金芽米 (2kg)** をすべての妊婦に提供
- ② プロジェクト参加者に対して**金芽米最大10kg**を出産月まで毎月提供
- ③ 妊婦健診等の健康データやアンケートにより**健康効果を検証**

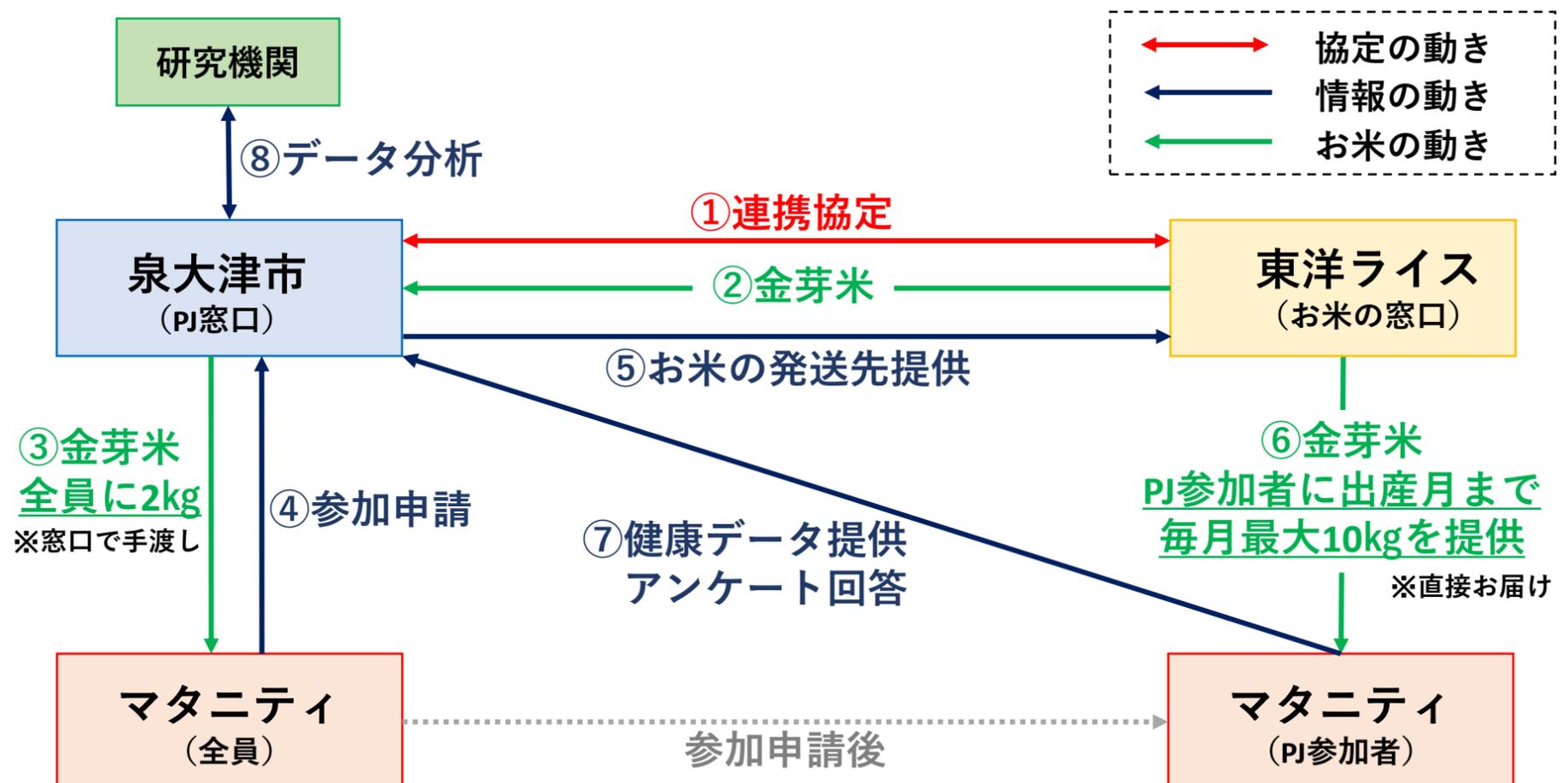
役割

連携協定を締結し、以下の役割分担でプロジェクトを実施

東洋ライス：妊婦への金芽米の提供

泉大津市：プロジェクトの周知、参加者の募集、妊婦との連絡窓口、健康データやアンケートの収集・分析

マタニティ応援プロジェクト（つづき）



【マタニティ応援プロジェクト概要（再掲）】

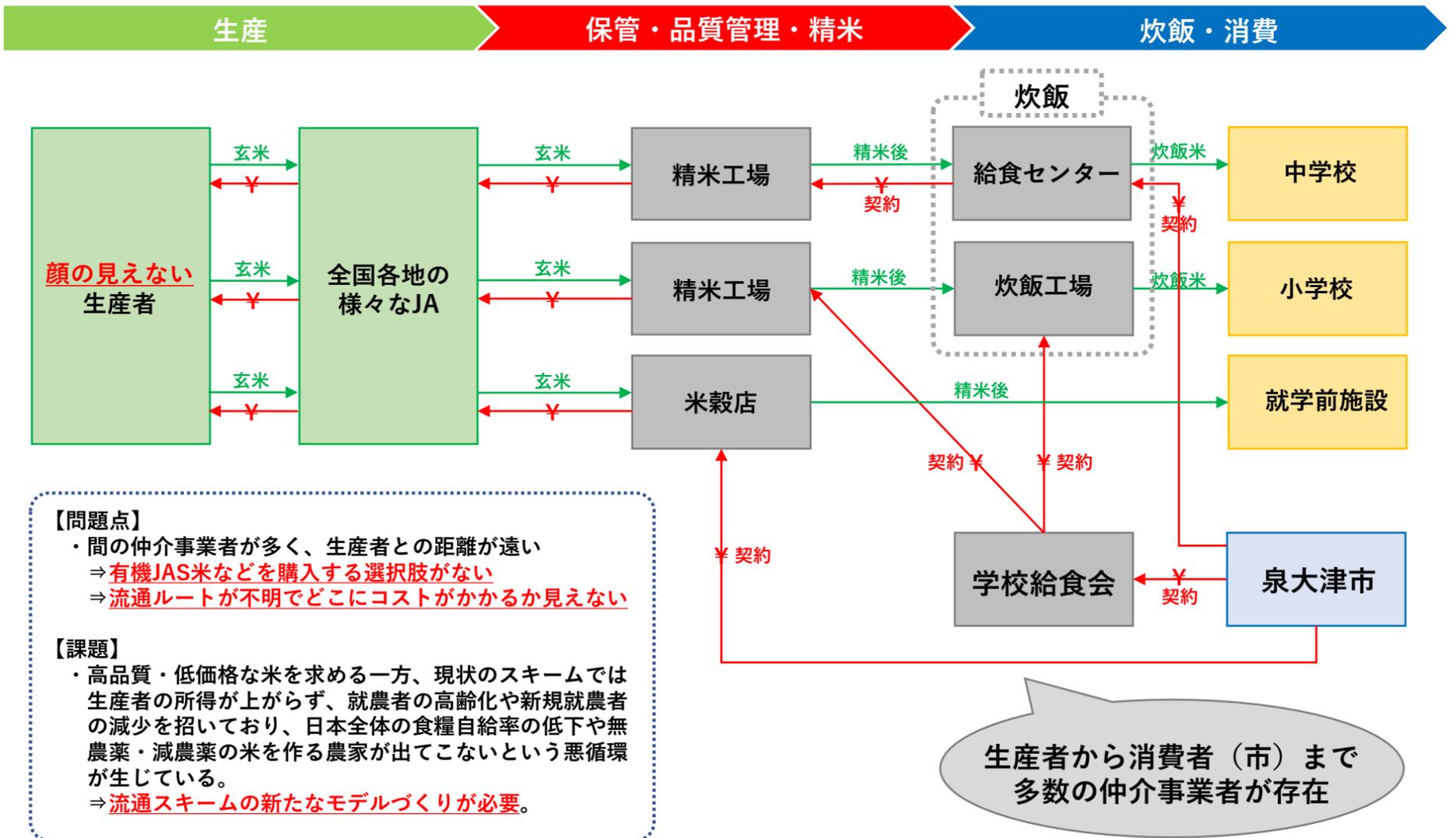
- ・妊娠届提出時に**金芽米 (2kg)** をすべての妊婦に提供
- ・プロジェクト参加者に対して**金芽米最大10kg**を出産月まで毎月提供
- ・妊婦健診等の健康データやアンケートにより**健康効果を検証**

お米の流通に関する実証実験

別紙 2

現状（従来のサプライチェーン）

→ お金の動き → お米の動き



【問題点】

- ・間の仲介事業者が多く、生産者との距離が遠い
⇒ 有機JAS米などを購入する選択肢がない
⇒ 流通ルートが不明でどこにコストがかかるか見えない

【課題】

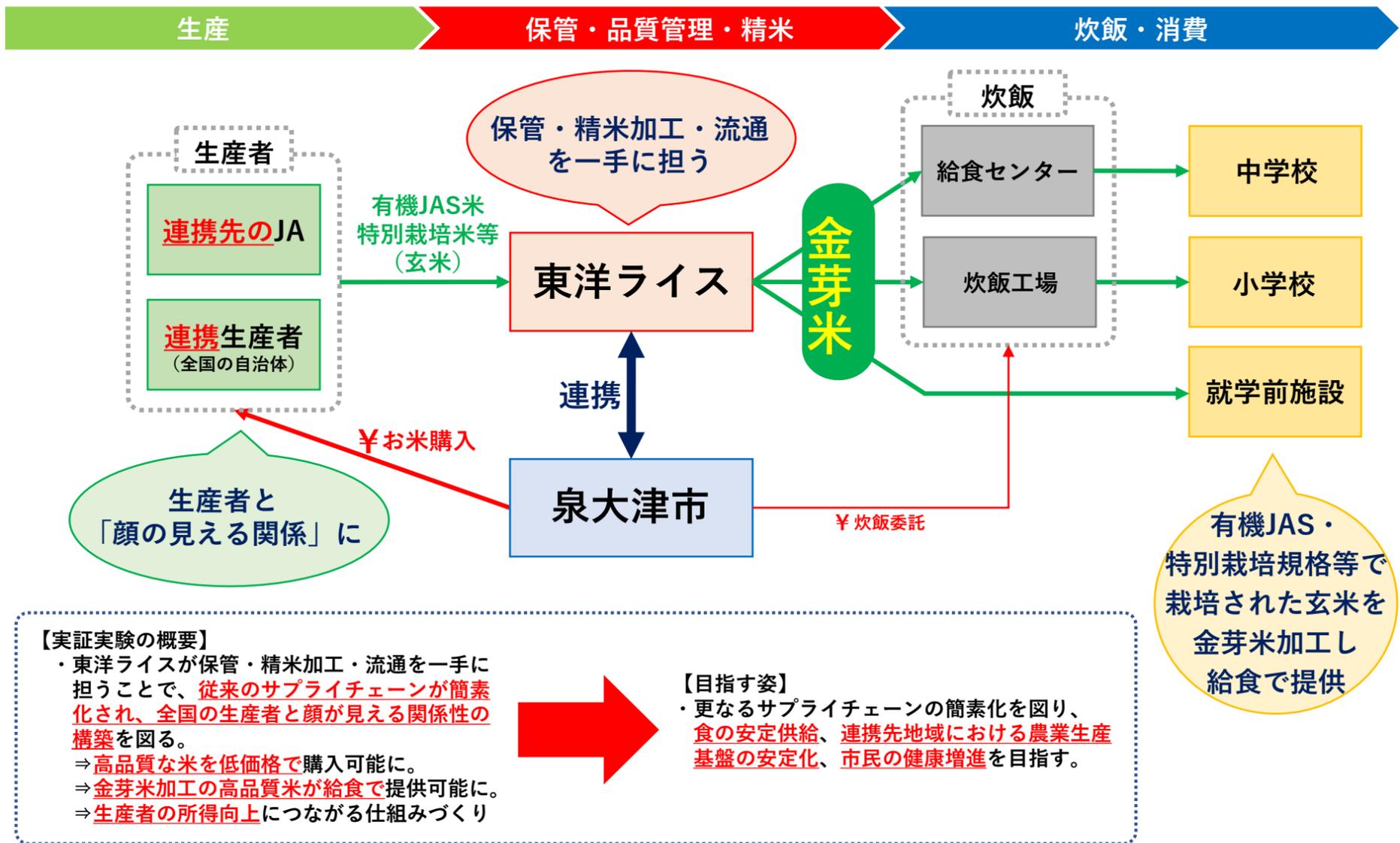
- ・高品質・低価格な米を求める一方、現状のスキームでは生産者の所得が上がらず、就農者の高齢化や新規就農者の減少を招いており、日本全体の食糧自給率の低下や無農薬・減農薬の米を作る農家が出てこないという悪循環が生じている。
⇒ 流通スキームの新たなモデルづくりが必要。

お米の流通に関する実証実験（つづき）

別紙 2

今回の実証実験（新たなサプライチェーン）

→ お金の動き → お米の動き



【実証実験の概要】

- ・東洋ライスが保管・精米加工・流通を一手に担うことで、従来のサプライチェーンが簡素化され、全国の生産者と顔が見える関係性の構築を図る。
⇒ 高品質な米を低価格で購入可能に。
⇒ 金芽米加工の高品質米が給食で提供可能に。
⇒ 生産者の所得向上につながる仕組みづくり

【目指す姿】

- ・更なるサプライチェーンの簡素化を図り、食の安定供給、連携先地域における農業生産基盤の安定化、市民の健康増進を目指す。